

もくじ

1. 生活支援		4. ごみ	
被災者生活再建支援制度（支援金の支給）	P2	災害ごみ一時保管所	P8
被災住宅復旧のための災害復興住宅融資	P2		
災害援護資金の貸付	P3	5. 交通機関	
生活福祉資金制度による貸付	P3	JR 東日本の運行状況	P9
住宅の応急処理	P3	市内のバスの運行状況	P9
市税（料）等の減免	P4		
後期高齢者医療保険料の減免	P5	6. 学校	
水道料金・公共下水道使用料等の減免	P5	教育委員会関係施設の復旧状況	P10
納期の繰り下げ	P5	入学式	P11
国民年金保険料の免除	P5		
国民健康保険または後期高齢者医療の一部負担金の支払い猶予	P7	7. 健康	
		ワクチン接種費用の一部助成	P12
2. 事業者向け支援		8. その他	
宮城県災害復旧対策資金	P6	固定資産課税台帳の縦覧期間	P4
農林漁業セーフティネット資金	P6	農地に被害はありませんか	P6
農業経営基盤強化資金（スーパーL 資金）	P6	農作業事故を防ぎましょう	P6
		林道の通行に注意してください	P6
3. 雇用		園芸作物の技術対策	P7
震災により休業している人へ	P7	看護師・准看護師の就業場所紹介	P7
雇用調整助成金	P7	水道水放射能測定結果	P9

重要なお知らせ

災害対策本部の連絡先の変更

大崎市災害対策本部の連絡先が、4月11日(月)から☎23-2111(大崎市役所代表番号)に変更になります。

仮設住宅・福祉避難所の受付場所

4月17日(日)までは、市役所北会議室で受け付けています。4月18日(月)からは、市役所東庁舎3階・建築住宅課で平日のみ受け付けします。
※各総合支所も、4月18日以降は、平日のみ受け付けします。

り災証明書・被災証明書

平日は、市役所本庁舎3階・税務課で受け付けています。土・日曜日は、市役所北会議室で受け付けていますが、4月18日(月)以降は平日のみ受け付けします。
※各総合支所も、4月18日以降は、平日のみ受け付けします。

り災証明書 ㊟ 税務課家屋担当 ☎23-2162

各種被災者生活支援制度を受けるとき、住家（居住のために使っている建物）の被害程度を証明するもので、被災者からの申し出により、住家の被害状況の調査を行い、確認した事実に基づき被害の程度を証明するものです。り災の程度は、住家を対象に、一棟ごとに判断するもので、屋根、壁、構造体など部分ごとに表面に現れた被害を調査して「全壊」「大規模半壊」「半壊」「一部損壊」の判定をします。この調査は、応急危険度判定（建築士が危険度を判定するために行ったもの）と基準が異なるため、り災の程度に差が出る場合もあります。

なお、家財道具や門柱、門扉などの外構部分は、り災証明書の対象外です。

◆持参するもの 印鑑

被災証明書 ㊟ 税務課家屋担当 ☎23-2162

住家以外の建物や家財道具、門柱、門扉などの外構部分の被害について、被災写真に基づき被災証明書を発行します。被災証明書は、地震災害の事実を証明する書類です。

◆持参するもの 印鑑、被災写真2～3枚程度

おたふくかぜ・水痘・高齢者用肺炎球菌ワクチン 接種費用の一部を助成します（4月1日から）

市では、乳幼児と高齢者の感染症予防を目的に、おたふくかぜ、水痘（すいとう・水ぼうそう）、高齢者用肺炎球菌ワクチンの3種類の任意接種に対し、4月1日より3,000円の一部公費助成を行います。この予防接種は、接種対象者やその保護者の希望により接種を受けるものです。

また、予防接種は、予防効果と同時に発熱や接種部位の腫れなどの副反応を伴う場合もあります。接種を希望する人は、そのことを理解したうえで、次の指定医療機関で接種してください。

種類	対象者	接種回数	助成額	接種方法
おたふくかぜ	市内に住所を有する1歳～4歳児（5歳の誕生日の前々日まで）	1回	3,000円 本人負担額は、指定医療機関の接種料金から引いた額となります。	接種を希望する人は、指定医療機関へ直接予約をして接種してください。
水痘	市内に住所を有する75歳以上の人（5年以内に接種した人を除く）			
高齢者用肺炎球菌	市内に住所を有する75歳以上の人（5年以内に接種した人を除く）			

＜おたふくかぜワクチンとは＞

おたふくかぜは、ムンプスウイルスの飛沫感染後、増殖したウイルスが全身に広がり、各臓器に病変を起こします。主な症状は、耳下腺部または顎下腺部の腫れです。合併症としてまれに髄膜炎や難聴を起こすことがあります。ワクチンの発病防止有効率は約90%です。副反応として、耳下腺の軽度腫脹が1%の人にみられます。副反応としての無菌性髄膜炎（発熱、頭痛、おう吐）は、2000～3000人に1例程度報告されていますが症状は比較的軽く、後遺症は残りません。

＜水痘ワクチンとは＞

水痘は、水痘・帯状疱疹ウイルスの感染で起こります。初感染では、発熱とともに全身に水疱性の発疹が出ます。免疫機能が低下している人は、重症の発疹や脳炎などの合併症を起こすことがあります。ワクチンの発病防止有効率は約80%です。健康な小児の場合、副反応はほとんど認められませんが、時に発熱、発疹がみられ、まれに接種部位の発赤、腫れがみられます。

＜高齢者用肺炎球菌ワクチンとは＞

肺炎球菌は、肺炎球菌性肺炎を引き起こす原因菌で、成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。ワクチンは、肺炎球菌の約90種類ある血清型の中で、頻度の高い23種類の血清型を培養したものです。副反応として、接種部位の痛み、熱感、腫れ、発赤がみられることがあります。

地域	医療機関名	おたふく	水痘	高齢肺炎	地域	医療機関名	おたふく	水痘	高齢肺炎
古川	秋山内科医院	☎28-1909	○	○	古川	三浦病院	☎22-6656		○
	ありま小児科	☎22-7070	○	○		宮里クリニック	☎23-7529		○
	伊藤内科小児科医院	☎23-8866		○		大崎東部クリニック	☎55-2511	○	○
	いのせ医院	☎22-0777		○		三浦内科小児科医院	☎55-2136	○	○
	永仁会病院	☎22-0063		○		渡辺産婦人科内科	☎55-3535		○
	遠藤皮膚科医院	☎23-5320	○	○		伊東医院	☎52-3028	○	○
	大崎市民病院	☎23-3311	○	○		岩淵胃腸科内科医院	☎52-6211	○	○
	大崎西部クリニック	☎87-3723	○	○		近江医院	☎52-3057	○	○
	片倉病院	☎22-0016	○	○		大崎市民病院鹿島台分院	☎56-2611		○
	鎌田内科クリニック	☎24-1700	○	○		小野寺内科医院	☎56-2855	○	○
	寛内科胃腸科クリニック	☎24-8822		○		佐久間内科医院	☎56-3700	○	○
	佐々木医院	☎22-2290	○	○		渡辺外科胃腸科医院	☎56-5211		○
	さとう内科循環器科医院	☎23-0006	○	○		大崎市民病院岩山分院	☎72-1355		○
	佐藤病院	☎22-0207	○	○		櫻井医院	☎72-1030		○
塩沢整形外科クリニック	☎21-1666		○	高橋医院	☎72-1005	○	○		
渋谷皮膚科泌尿器科医院	☎23-9783		○	野村内科小児科	☎72-0254	○	○		
高橋医院	☎22-0791	○	○	大崎市民病院鳴子温泉分院	☎82-2311		○		
高橋記念せきや整形外科	☎22-1100		○	木幡診療所	☎84-7012		○		
千葉医院	☎22-3228	○	○	佐藤医院	☎82-2656	○	○		
富樫クリニック	☎23-4456	○	○	内科小児科鳴子医院	☎83-3019	○	○		
長井内科医院	☎91-1020	○	○	遊佐クリニック	☎81-1133	○	○		
古川クリニック	☎91-9119		○	大久保医院	☎39-0059		○		
古川星陵病院	☎23-8181		○	たじり中央クリニック	☎39-7955		○		
古川民主病院	☎23-5521	○	○	大崎市民病院田尻診療所	☎38-1152		○		
松浦小児科医院	☎23-5677	○	○						